

緩和ケア認定看護師



吉田早苗

富塚真理子

市川佳代

定形幸恵

西部愛



《緩和ケア認定看護師の紹介》

みなさま、はじめまして。緩和ケア認定看護師です。

緩和ケアとは「命を脅かす疾患によって困っている患者様と、そのご家族様に対し、痛みなどの体の問題、不安などの心の問題、経済的に困っているなどの社会的な問題、そして人生の意味などに悩むスピリチュアルな問題などを早めに発見し、的確な対処を行い、苦しみの予防や緩和を行って、クオリティ・オブ・ライフ（QOL：生活の質）を改善すること」を指しています。これらを専門とするのが、緩和ケア認定看護師です。

《緩和ケアチームについて》

各診療科の医師は「がんに対する治療」を専門に行いますが、苦痛を十分に取りきれない時には、主治医に加えて「緩和ケアチーム」が緩和ケアに関する診療やケアを行うことが出来ます。「緩和ケアチーム」は患者様の苦痛を和らげるために、必要な薬剤や処置について専門的な立場からの助言や、患者様の希望に応じて、精神的支援や環境を整えるお手伝いを主治医や病棟スタッフと一緒にを行います。昔と違い、今は苦痛を和らげる方法が色々見つかりました。緩和ケアはがん治療と並行して行われるようになり、がんと診断された時から必要とされています。

【具体的内容】

- ・痛み、呼吸困難感、吐き気、だるさなどの症状緩和
- ・夜眠れない、気持ちが落ち着かないなどの精神症状の緩和
- ・今後の療養先、介護の相談
- ・ご家族の心配、不安に対する対応 など

【対象】 がんや心不全の方など

【ご依頼の方法】

緩和ケアチーム（定形・西部）宛てにお電話下さい！

もしくは、直接2階のがん緩和ケア相談支援室までおいで下さい。

患者様、ご家族様は病棟や外来のスタッフに「緩和ケアに相談したい」とお声かけ下さい。看護師やPT、薬剤師からの相談もOKです。

今後は各病棟にラウンドし、スタッフを交えてのカンファレンスを行っていく予定です。日々看ているスタッフの意見は貴重です。いろいろな気づきを発展させましょう！

認定看護師（CN：certified Nurse）とは

公益社団法人日本看護協会の認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において熟練した看護技術と知識を有することが認められたものを言います。

【認定看護師の役割】



1. 指導：看護実践を通して看護職に対し指導を行う。
2. 相談：看護職等に対しコンサルテーションを行う。
3. 実践：個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践する。



認定看護師会からのお知らせ

ニュースレターは、年6回の発行を予定しています。認定看護師の院内外の活動を紹介していく予定です。

- 千葉徳洲会病院では、5分野の認定看護師が活動しています。
（感染管理、緩和ケア、がん化学療法看護、認知症看護、皮膚・排泄ケア）
- 千葉徳洲会病院での医療講演も随時行っています。

院外での研修会や勉強会に出向くことも可能です。

お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ窓口：友の会まで



